

福岡県立山門高等学校



同窓会だより

2018.3.1

第21号

今年度入会者数 158 名
同窓会員総数 23,528 名

創立記念日 記念講演

「チャレンジこそ青春」



平成29年11月10日

元自由民主党幹事長

古賀 誠氏

(昭和34年卒)

山門高校は、本年度創設百五周年を迎え、11月10日に記念式典・記念講演会を実施しました。式典では、全校生徒の一層の成長と、山門高校の百十周年にむけての発展を祈念し、金丸敏雄校長から式辞が述べられました。講演会では、元衆議院議員の古賀 誠様（本校昭和34年卒）より「チャレンジこそ青春」と題して、御講演いただきました。

母校進路部より

進路指導主事 白鳥 早苗

同窓会の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動にご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年度は、ASCA（アスカ）基金のご支援により、一学年生徒が、「次世代リーダー養成塾」に2名、「ふくおか高校生知の創造塾」に5名参加させていただきました。この活動に参加した生徒は、講師の先生の貴重なお話を伺い、多様な考えを持つ高校生と議論を交わすことで、自分自身を振り返り、課題を見つけることができ、確実に成長を遂げました。この経験を通し、今後社会で活躍できる人材になるものと私どもも期待しております。また、本年度は、一学年生徒対象に、メンター制度を採用し、7名の同窓生の方々にご協力いただきました。ご経験豊富な同窓生の方から、直接ご助言や励ましの言葉をいただき、お話を伺った生徒も大変感謝しております。ご支援ご協力ありがとうございます。

さて、平成三十年度入試が現在進行中ですが、推薦・AO入試等で、国立大学は、福岡教育大・佐賀大・長崎大・鹿児島大・島根大・私立大学は、同志社大・関西大・西南学院大等、一般入試では防衛大学に3名が合格しております。国立大学や私立大学の一一般入試は二月以降が本番で、今後の健闘が期待されます。公務員については、11名が最終合格をいただきました。詳細につきましては、順次ホームページに掲載予定ですので、ご覧いただければ幸いです。今後、本校は生徒一人ひとりを大切にした進路指導を続けていく所存です。同窓会の皆様のお力添えをいただく場面もあるかと思いますが、どうぞ協力ご鞭撻をいただきますよう、お願い申し上げます。



種別	学校・企業名	人数
公務員	国家一般	2
	東京都警視庁	1
	東京特別区Ⅲ類	1
	福岡県職	1
	大木町役場	1
	佐賀県警察官B	1
	自衛官	2
	就職	1
	日本郵便株式会社	1

28年度3月 卒業生の主な進路実績

種別	学校・企業名	人数
国公立大	宮崎大	1
	長崎大	3
	福岡教育大	1
	佐賀大	1
	北九州市立大	1
	福岡県立大	1
	長崎県立大	2
	熊本県立大	1
	下関市立大	2
	同志社大	2
私立大	立命館大	1
	関西大	1
	関西学院大	2
	関西外大	1
	近畿大	3
	西南学院大	11
	福岡大	49
	中村学園大	9
	福岡工業大	7
	九州産業大	16
	筑紫女学園大	12
	久留米大	39
	帝京大	8
	国際医療福祉大	14
	聖マリア学院大	2
	久留米工業大	14
	崇城大	33

少子化時代の 同窓会を考える



山門高校同窓会
会長
板橋 元昭

梅花香る季節となりました。山門高校同窓生の皆様には元氣にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、今春158名の卒業生が全員同窓会に入会し、お陰様で同窓生の総数は23528名になりました。

昨年五月三日の総会は、中川輝茂実行委員長を中心に平成七年卒の皆さんの肝いりで盛会裡に執り行われました。又福岡支部（福岡山門会）の総会は四月八日、林大祐支部長（昭和53年卒）のもと福岡市の天神スカイホールに於いて

て、関東支部の総会は、九月三十日、亀崎英敏支部長のもと、東京都内のホテルグランドヒル市ヶ谷に於いて開催されました。なお、関東支部ではこの総会で亀崎英敏氏から松尾紀彦氏（昭和46年卒）に支部長職が引き継がれました。

この一年の間には計報もありました。長い間理事を務めていただいた旧制山門高等女学校卒の川龍鄙さんが十月十三日に亡くなりました。そして長年副会長としてご活躍いただいた新制山門高等学校第一回卒業の鹿田久子さんが十一月十一に鬼籍に入られました。時の流れを身にしみて感じるところであります。申すまでもなく現在の日本の社会は少子高齢化社会となり、高校進学を目指す子供達の数も年々減少し、高等学校は何れの学校も定数減を余儀なくされており山門高校も往時に比べると六割減の一学年4クラス百六十名に縮小されました。

普通高校として健全に運営され、進学面等で実績を上げてゆくには最小の規模となっております。このことを踏まえ、十二月には正副会長で県教育長に今後これ以上の定数削減がない様要望をいたしました。

学校創立百周年を機に、皆さんにご協力いただいたASCA基金については、その後奨学金制度を新設することとなり、平成二十九年度六名を選考し支援活動を推進しております。良き成果に結びつくことを願はずにはおられません。金丸学校長をはじめ先生方も一丸となって一生懸命取り組んでいただいておりますので成り行きを見守りたいと思います。

昨今、同窓会は正副会長が担当する三つの活動部門を設けて事業を進めております。入学定数が削減された大変厳しい状況の中で地域の理解と協力を得ながら私達の母校山門高校が存続し発展してゆ

《 同 窓 会 常 任 役 員 名 簿 》 (平成30年3月1日現在～平成31年5月)		
役職	氏名	卒年
名誉会長	古賀 誠	S34卒
会長	板橋 元昭	S32卒
顧問	金丸 敏雄	学校長
顧問	井上 正明	S47卒
副会長(関東)	松尾 紀彦	S46卒
副会長(福岡)	林 大祐	S53卒
副会長	鷹尾レイ子	S32卒
副会長	与田 久之	S35卒
副会長	竹井 澄子	S41卒
副会長	山内 一明	S44卒
副会長	田崎 剛	S48卒
相談役	江崎 鈴子	S31卒
常任理事	千田 忠男	S33卒
常任理事	板橋 正勝	S40卒
常任理事	江上 慎介	S45卒
常任理事	越智 明彦	S50卒
常任理事	徳 永 勉	S55卒
常任理事	江崎 善隆	S60卒
常任理事	松尾 恵次	H2卒
全体理事	前田 敦子	S47卒
全体理事	野田 千春	S51卒
全体理事	西嶋 由美	S61卒
書記(全体)	黒木 雄平	H3卒
書記(校内)	富重 真晴	S53卒
会計(学年)	梶島 博規	S57卒
書記(校内)	荒木 秀文	S56卒
監事	中島 憲一	S42卒
監事	田中 俊治	S45卒
監事	松尾 良介	S61卒
オブザーバー	金丸 敏雄	学校長
オブザーバー	長濱美恵子	教頭
オブザーバー	甲 木 浩	事務長
オブザーバー(校内)	石橋 洋一	S57卒

校長挨拶



山門高校
校長
金丸 敏雄

皆様の母校 山門高校に赴任して2年が経過いたしました。日ごろから本校の教育活動にご支援、ご助言をいただいておりますこと

くには日本国内のみならず、世界規模で活動する同窓生が強い関心をもって応援していただく事が不可欠であります。その一助となるよう企画広報事務局等活動担当より、同窓会会報の全会員配布計画

同窓会会報全会員配布についてお願い

担当 副会長 鷹尾レイ子
副会長 山内 一明

山門高校同窓会からお願いです。

創立百周年の事業としてアスカ基金を創立させていただき今後の山門高校発展の援助となるように運営させていただいていくところです。山門高校の更なる発展と存続のために学校としての学業、文化、運動面での実績を上げるために利用させていただいております。

しかし山門高校同窓会の会費は卒業後は徴収させていただいておりません。資金面では今後厳しくなることは容易に予測できる状況です。

同窓会会報は全員の皆さんに届くようにお願いいたします。

が出て参りました。ご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。



従いまして以下の2項目についてをお願いをさせていただきます。

①現在同窓会報は一部の会員にしか渡しておりませんので、来年度は全会員に配布とします。これについて年間1000円のご協力をお願い致します。

②同窓会会報および総会資料等に広告掲載欄を作らせていただきます。

尚同窓会報には各学年の集まり等についての情報を出来る限り掲載させていただきたいと考えております。

以上何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

にこの場を借りて心からお礼申し上げます。

さて、赴任以来、私の使命は、来る平成34年（新元号4年）の山門高校創立百周年の折に、百周年の時に上の評価がいただけるような学校の姿をつくり上げることであると肝に銘じてまいりました。このため、本校のグランドデザインを定めるとともに、「四つ

平成二十九年年度

同窓会総会を終えて

前年度実行委員長

平成七年卒

中川 輝茂

まず初めに、昨年の同窓会総会に多数の同窓生、一般の方々に参加いただきましたことを厚く御礼申し上げます。開催にあたり会長をはじめ、理事、役員などの同窓生の先輩方、そして校長をはじめ、教職員、在校生の山門高等学校の皆様にもご理解、ご協力いただき本当にありがとうございました。また、準備をするにあたり、実行委員や前日、当日だけでも参加協力してくれた同期生の皆様には本当に感謝しております。改めて本当にありがとうございました。

総会当日は三年振りとなる快晴でした。朝の集合時間になり、久しぶりに多くの同級生と会えて本当に嬉しくなりました。しかし、感傷に浸っている訳にもいかず、皆それぞれの持場で準備に向かいました。

そして同窓会総会が始まりました。一部の総会も無事終わり、二部の講演会の際には会場が一杯になっていたのを見たときは、ほっとしたのを覚えています。石原良純さんをお迎えして、いろいろな話をいただきました。後で聞いた話ですが、神奈川県から石原さんに会いたい、わざわざ泊りで来た若い女性がいたそうです。そんな石原さんをテレビで見ると当時の事を思い出しています。



▲ 石原良純氏

三部の懇親会の中で行うアトラクションには同級生でもあるエリカの歌を披露させていただきました。全体を通して振り返りますと、小さなミス、不手際があったとは思いますが、沢山の方々よりお褒めの言葉も頂き、大成功だったと言っているのではないかと思います。



▲ 懇親会の様子

橋本先輩よりタスキを引継ぎまして、一年間実行委員会準備をしてきました。在校当時、話もしたことが無かった人と仲良くなったりと楽しい事もありました、が一方で心配事もできたりと色々な経験をさせてもらいました。今となっては本当にいい思い出です。せっかくできた縁ですので今後も

同級生のつながりを大切にしていきたいと思っています。

平成七年卒のテーマでもありました「つなぐ」の相手となります。平成八年卒の皆さん、分からない事だらけで不安もあるかと思いますが、きっと立派な総会になると思いますので、楽しみながら会議や準備等を行い、次へとつないで貰いたいと思います。

最後になりますが、私たちが微力ではありますが今後も同窓会に協力していきたいと思っています。皆様のご理解、ご協力本当にありがとうございます。山門高等学校の皆さん、並びに、山門高校同窓会の今後益々の発展を祈念いたしまして、平成七年卒同期生代表の御礼の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



▲ 各地から駆けつけた平成7年卒実行委員会メンバー

の必要性」「九つの具体的方策（九本の矢）」を具現化するという学校経営計画を策定し、改革を推進しているところであります。「四つの必要性」とは、①明確なミッションと将来ビジョンを策定する必要性、②マネジメントの徹底で教職員のエネルギーを成果目標達成に集中させる必要性、③より高い進学実績をあげる必要性、④学校の総力を挙げた生徒募集体制を構築する必要性、を指します。ビジョンは、改革一年目であった一昨年に、「先生方からの厳しくも親身な指導によって、国立大学に毎年50名以上の合格者を輩出し、学区内で一、二を争う普通科進学校となる。また『失敗を経験したたくましい人材』が育つ学校になる。」と定めました（大意）。『九つの具体的方策（九本の矢）』については、紙面の都合で割愛いたしますが、みやま・柳川・大牟田の中学生数が大幅に減少している実態を踏まえると、今、この改革をやらないと山門高校の発展は難しいと考えております。なお、この改革を具現化するに当たって、同窓会の皆様からのご支援による奨学金制度を創設させていただきました。おかげをもちまして、初年度（現一年生）は学業面・文化



スポーツ面・学校生活面でリーダーシップを発揮できる生徒たちの入学に資することができました。この点についても心から感謝申し上げます。

ところで、本日（三月一日）この学び舎を巣立っていく卒業生百五十八名は、その改革を2年生から受け入れることになったため、制度変更に伴う戸惑いを与えてしまっていることになりました。しかし、彼らはそのようなハンディをものともせず、学業面でも行事面でもリーダーシップを発揮してくれました。彼らの姿を見ると、山門高校は、『校則ではなく校風で治まる学校』と呼ぶにふさわしい学校である

と誇らしく思えてまいります。私は、彼らに「自分はこれくらいというリミッターを外してチャレンジしてほしい、高校までの人材ではなく高校からの人材になってほしい。」と卒業証書授与式の式辞でエールを送りました。昨年度よりも一クラス分（40名）少ない卒業生数ではありますが、今後ともさまざまな機会に諸先輩方によるご指導ご支援を賜ることができたら幸いです。

平成三十年度 同窓会総会に向けて テーマ「山門に集合!」今しかない、この一瞬にかけて

今年度実行委員長

平成八年卒 弥永陽一

今年の同窓会総会の幹事を担当させて頂くにあたり、平成八年卒業の同期生を代表いたしまして、誠に僣越ながら一言ご挨拶申し上げます。

まず初めに、実行委員としての活動を通してうれしく思っていることは、なんといつても懐かしい同期生との再会です。高校時代に仲が良かった友人とも、高校時代一度も話したことなかった同期生ともあらためて仲良くなれ、思い出話に花が咲きすぎて会議が長引くこともしばしばです。40歳という良いタイミングで、同期生とおなじ目標に向けて活動できることを存分に楽しみながらも日々準備にいきなっています。

今年の総会テーマは「山門に集合!」今しかない、この一瞬にかけてです。2019年4月30日に天皇陛下が退位されることが発表され、今年は平成最後の同窓会総会となります。私たち平成八年卒は一生に一度しかできないであろう実行委員として会を成功させるため、そして、同窓会の皆様におかれましては、平成最後というこの節目の総会を盛大なものとするため、まさしく「山門に集合!」していただきたいと思っております。

また、今年の総会第二部ではお笑いコンビTEAMのゴルゴ松本氏

を迎え、「命の授業」のタイトルで講演をおこなっていただきます。

ゴルゴ氏は2011年より「命」や「人生」をテーマに少年院でのボランティア講演をはじめられ、笑いを挟みながらも熱く訴えかけるその内容は各地で大きな反響を呼んでいます。そして、この講演の基となったのは、ゴルゴ氏が所属事務所の後輩芸人を集めて行っていた通称「ゴルゴ塾」。授業後の飲み代も塾長持ちで、見返りを求めず、壁におつかっている後輩芸人に手を差し伸べられていたようです。恥ずかしながら私は同窓会総会の担当学年になるまで同窓会の活動にほとんど参加できていませんでしたが、このエピソードを聞いたとき、山門高校の

賭先輩方もゴルゴ氏と同じ気持ち

で同窓会の活動をやってこれられて

いるのだらうと感じ、私も後輩たちに手を差し伸べることができるようになるためのヒントを、この講演と実行委員の活動を通じて得ることができれば、と楽しみにしています。

結びになりますが、総会開催準備にあたりご理解・ご協力いただいております、同窓会関係各位並びに山門高校職員の皆様方に感謝申し上げます。総会当日に「山門に集合!」出来る方、来れずとも応援・協力いただける方、すべての皆様を胸を張って同窓会総会の成功をご報告できる様、同期生一同精一杯頑張りますので、皆様お誘いあわせのうえご出席くださいますようお願い申し上げます。代表挨拶とさせていただきます。

命の授業

山門高等学校 同窓会総会「ゴルゴ松本 講演会」

2018年5月3日(祝)

時間 9:00~10:30

会場 山門高等学校 体育館

参加費 3,000円

第一部	9:30~	同窓会総会
第二部	10:30~	講演会(一般入場可)
第三部	12:30~	同窓会懇親会

※第二部講演会の以外は同窓会のみを募集しております。

当日は会場にて販売しています

お問い合わせ TEL.090-7182-9491(直通) yamato.hs.h8@gmail.com

山門に集合!〜今しかない、この一瞬にかけて〜

福岡県立 山門高等学校同窓会総会

支部だより

山門高校同窓会福岡支部

山門高校同窓会福岡支部(通称・福岡山門会)の総会は、春、四月八日(土)福岡市天神スカイホール(博多大丸最上階)に於いて林大祐支部長の下に開催されました。母校からは金丸敏雄学校長はじめ先生方の御出席を頂き、百八十名程の参加で和やかな総会・懇親会でした。



▲ 福岡山門会総会

山門高校同窓会関東支部

山門高校同窓会関東支部の総会は、秋、九月三十日(土)東京都内のホテルグランドヒル市ヶ谷に於いて亀崎英敏支部長の下に開催されました。同窓会からは板橋元昭会長、学校からは金丸敏雄学校長の御出席を頂き、八十余名の出席で楽しい総会・懇親会が行われました。なおこの総会において亀崎英敏支部長が退任され、松尾紀彦(昭和46年卒)新支部長が誕生しました。

関東支部総会のご案内

【名称】 山門高校同窓会関東支部総会
【日時】 平成三十年九月二十九日(土) 正午開会
【場所】 ホテルグランドヒル市ヶ谷
【会費】 六千円
【問い合わせ先】 ☎090(四六三)0304 野田和宏(昭和62年卒)

福岡支部総会のご案内

【名称】 福岡山門会総会・懇親会
【日時】 平成三十年四月十四日(土) 午後一時三十分受付 午後二時三十分開始
【場所】 天神スカイホール(博多大丸最上階)
【会費】 ☎092(七二二)八八五五 男性七千円 女性六千円
【問い合わせ先】 ☎090(三七三)五七四六 樋口(50年卒)

同窓会クラス役員

平成29年度卒業生 (平成30年3月卒業)

組	男子	女子
1組	古賀 歩	伊藤 瑠華
2組	河野 美義	金子 奈央
3組	倉本 佳史	◎野片 桃香
4組	福山 和馬	村田 早希

(◎は学年代表)